

心と心、笑顔のリレー



2024年
11月発刊

VOL. 48



社会福祉法人 鷺鷥生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
医療福祉支援センター
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131

<http://www.saiseikai-toyama.jp/>



耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科が取り扱う疾患は多岐にわたります。耳科領域では難聴やめまい、鼻科領域では慢性副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎、咽喉頭・頭頸部領域では感染症や腫瘍などがあります。当科では、これら一般的な耳鼻咽喉科疾患全般を診療し、投薬や手術、リハビリなど総合的に治療を行っています。

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会は、2024年7月から難聴啓発キャンペーンを行っており、近藤真彦さんが出演するテレビCMも放映されています。難聴はコミュニケーションの困難さに加え、認知症やうつ病など様々な疾患の発症リスクと関連することが近年示されています。そのため、難聴の予防や早期診断、そして補聴器などの適切な介入が重要です。

高齢化が進む日本では、難聴者数が1400万人以上に達しており、増加の一途を辿っています。しかし、欧米諸国に比べ日本では補聴器普及率が低い水準となっているのが現状です。そのため、高齢難聴者の適切な補聴が社会的に重要な課題となっており、学会でも積極的な啓蒙活動を行っています。

当科でも2023年に補聴器専門外来を新設し、補聴器の診療に力を入れています。補聴器外来では、試聴用の補聴器を貸し出し、検査結果やカウンセリングを基に補聴器技能士と連携し



(左から) 川島看護師 伊東医長 中村事務員

て機器の選定や調整を行います。3か月程度の試聴期間を設け、最終的に補聴器を購入するか検討していただきます。また、補聴器を継続して有効に使用してもらうためには購入後の継続した介入が重要とされており、当科でも定期的な調整やメンテナンスといったアフターフォローを行っています。「聞き返し」「聞き間違い」「聞こえにくさ」といった症状でお困りの患者さんには、お気軽に耳鼻咽喉科へ相談していただくようお願いいたします。

文責／耳鼻咽喉科 医師 伊東 伸祐

耳鼻咽喉科 外来担当表		月	火	水	木	金
1診	午前	伊東	伊東	伊東	伊東	伊東
	午後	予約	予約	予約	手術	予約

認知症看護認定看護師の紹介



『入院患者の高齢化に伴い、認知機能の低下や、認知症を有する患者も増加しています。慣れない生活環境や、疼痛・しびれ・不眠などの苦痛症状が発現することによって、高齢患者は容易にせん妄を発症します。一時期は、せん妄を発症した患者の対応に追われ、他の患者対応や必要な治療や処置が後回しになるような現状がありました。しかし現在は、ご家族のご協力を仰ぎ、入院時よりせん妄発症予防の関わりを行っています。例えば、ご自宅で愛用していた時計やカレンダーを持ってきていただいたり、家族写真やペットの写真を飾っていただくなどして、少しでも安心できる療養環境で過ごせるように、スタッフを指導しています。また、治療に必要な管

(CVC、胃管、尿道カテーテルなど)を自己抜管するリスクが高い患者に対しては、抑制具を使用することがありますが、今年度からは抑制具の使用が最小限に留められるよう、月に2回の『身体拘束解除に向けたラウンド』を行っています。メンバーは神経内科医師、薬剤師、MSW、リハビリテーションスタッフ、看護師、看護助手、事務スタッフなど多職種で構成されており、各分野からの意見を出し合いながら、抑制解除を目指して対策の検討を行っています。その他、当院では平日の午後に『もの忘れ相談』を受け付けています。私の他にも、認知症院内認定看護師が相談を受け付けておりますので、ご利用ください。認知症に対して、『何も分からなくなる』『全部忘れるから楽でいい』というような誤解をされる方がいらっしゃいますが、認知症でも「快」「不快」は最後まで残ります。認知症を有する患者が「快」の療養生活を送れるよう、今後も院内だけでなく院外に向けても、情報発信していきたいと思っています。』

文責／認知症看護認定看護師 畔田早苗

ご紹介 新任 医師の

歯科口腔外科 櫻井 精育

さくらい あきなり



【出身大学】 日本大学 松戸歯学部
 【経験年数】 10年目 【専門分野】 口腔外科
 【資格認定】 口腔外科認定医 歯学博士 (歯科)
 【出身地】 長野県上田市
 【座右の銘】 Where there's a will, there's a way
 【趣味】 犬・猫と戯れること ソフトテニス カメラ
 【開業医さんへのメッセージ】
 長野県から参りました。歯科口腔外科を担当致します。開業医の先生方と共に地域医療に貢献できればと考えます。至らぬ点もあるかと存じますがよろしくお願い致します。

整形外科

藤木 大地

ふじき だいち



【出身大学】 北里大学
 【経験年数】 6年目
 【専門分野】 整形外科一般
 【出身地】 富山県富山市
 【座右の銘】 七転八起
 【趣味】 ゴルフ
 【開業医さんへのメッセージ】
 若輩者ですが、よろしく願います。

医療クラーク室の紹介

平成20年度の診療報酬改定において、病院勤務医の負担軽減のため、「医師事務作業補助加算」が新設され、医師事務作業補助者（医療クラーク）の配置が拡大していきました。

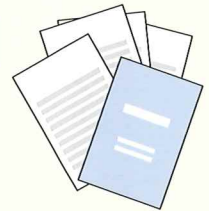
医療クラークは、診断書等の書類作成補助業務や電子カルテを含む診療記録の記載補助等、本来であれば医師が行うべき事務作業を、医師による最終確認や確実な承認があるという前提のもとで、補助・支援します。当院の医療クラーク室は平成21年に設置され、現在、部長の茶谷医師のもと、13名の医師事務作業補助者が配置されています。



【医療クラーク室の主な業務内容】

書類作成補助業務

- 保険会社・職場・警察などに提出するもの（診断書・入院・手術証明書）
- 介護保険における主治医意見書
- 身体障害者診断書・意見書
- 傷病手当金支給申請書
- 疾患別臨床調査個人票
- 自賠責、労災関連文書
- 訪問看護指示書
- 診療情報提供書
- 医療要否意見書
- その他



外来診療支援業務

- 問診票、紹介状等カルテ代行入力
- 検査オーダー代行入力
- カルテ記載代行入力
- 処置、指導関係代行入力
- 診療予約登録
- 検査同意書、問診票の取得
- 診察や検査への案内
- その他

医療の質の向上に資する業務

- NCD・JOANR・JND・IVR等の症例登録
- がん登録

その他

- 行政上の業務等

当院では救急車で搬送患者さんが多く、救急外来での支援業務も行っています。

また、研修会、学会、他部署との定例会議などにも積極的に参加しています。

近年、医師の働き方改革の一環として医師でなくても実施することが可能な業務を「タスクシフト」していきことや、医師が一人で行ってきた業務を他のスタッフと協働して行う「タスクシェア」が推奨されています。私達医師事務作業補助者も医療チームの一員として、お互いを尊重しながらのコミュニケーションに基づいた分業・協働に少しでも貢献し、患者さんにとってより速く、よりきめ細やかでより質の高い医療サービスを提供することに繋がれば幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

文責／茶谷健一 川瀬かおり

整形外科

滝野 成道

たきの なりみち



【出身大学】金沢大学
 【経験年数】5年目
 【専門分野】整形外科一般
 【出身地】石川県金沢市
 【座右の銘】人事を尽くして天命を待つ
 【趣味】ゴルフ
 【開業医さんへのメッセージ】
 整形外科一般を担当します。
 ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

内科

野本 裕右

のもと ゆう



【出身大学】富山大学
 【経験年数】4年目
 【専門分野】循環器内科
 【出身地】京都府
 【座右の銘】必死に生きてこそ、その生涯は光を放つ
 【趣味】野球 ゴルフ テニス
 【開業医さんへのメッセージ】
 循環器だけでなく様々なことに全力で頑張ります。
 特にカテーテルなど必要な方がいらっしゃいましたらご紹介のほど宜しくお願いします。



当院にご紹介いただく先生方へ……

医療福祉支援センターでは、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

診察予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
※医療福祉支援センターで判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

検査予約時間	CT	心臓CT
	10:00~11:30 (火・金以外)	月 14:00~15:00
	13:30~16:30 (月・水)	火 14:00~14:30
	RI	水 14:00~15:00
	8:30~11:30 (月~金)	木 14:00~14:30
	13:30~16:30 (月~水)	金 14:00~15:00
	MRI	
	13:30~16:30 (月・水)	

令和6年4月以降
CT・MRI検査予約枠
変更となりました。
ご了承ください。



富山県済生会富山病院 医療福祉支援センター

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成

バリュー(価値観)

- 医療の質向上をめざすこと
- 地域に貢献すること
- 自己研鑽と育成に努めること
- 健全経営をめざすこと

行動指針

- 私たちは 患者さんの立場にたって行動します
- 私たちは 患者さんの権利を尊重します
- 私たちは 信頼される医療を提供します
- 私たちは 生活困窮者を支援します
- 私たちは 働きやすさとやりがいのある職場をめざします
- 私たちは 同心協力の心を大切にします
- 私たちは 法令・規則を遵守します
- 私たちは 自己研鑽に努めます
- 私たちは 次代を担う医療人を育てます
- 私たちは 安定した事業の運営をめざします

患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医療者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療は患者さん中心であることを深く認識して、ここに「患者さんの権利と責務」を定めます

①患者さんの権利

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- プライバシーが守られる権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利

②患者さんの責務

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 療養に専念する責務
- 医療費を支払う責務
- 診療行為に協力する責務
- マナーや規則を守る責務